



宮城県松島町におけるインバウンドの取組

宮城県松島町産業観光課観光班

松島町の概要



- 人口 14,421人(H27国勢調査)
- 世帯 5,112(H27国勢調査)
- 面積 53.56km²

日本三景のひとつに数えられ、全国有数の観光地で、特別名勝、県立自然公園に指定されている。

国宝瑞巖寺などの文化遺産が町内各地に残されている歴史の町でもある。

明治35年 県立自然公園に指定

昭和27年 国の特別名勝に指定

平成25年 日本で初めて「世界で最も美しい湾クラブ(ユネスコ後援のNGO組織)」に松島湾が加盟

平成28年 日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」認定(構成市町:仙台市、塩竈市、多賀城市、松島町)

東日本大震災の被害



平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、かつて経験したことに無い未曾有の災害であり、本町においても津波による浸水や地震による倒壊などで多くの被害を受けた。

原発事故の風評被害もあり、震災直後から数年は外国人観光客の入込みが激減し、世界に東北の復興を発信するため、観光復興への取組が急務であった。

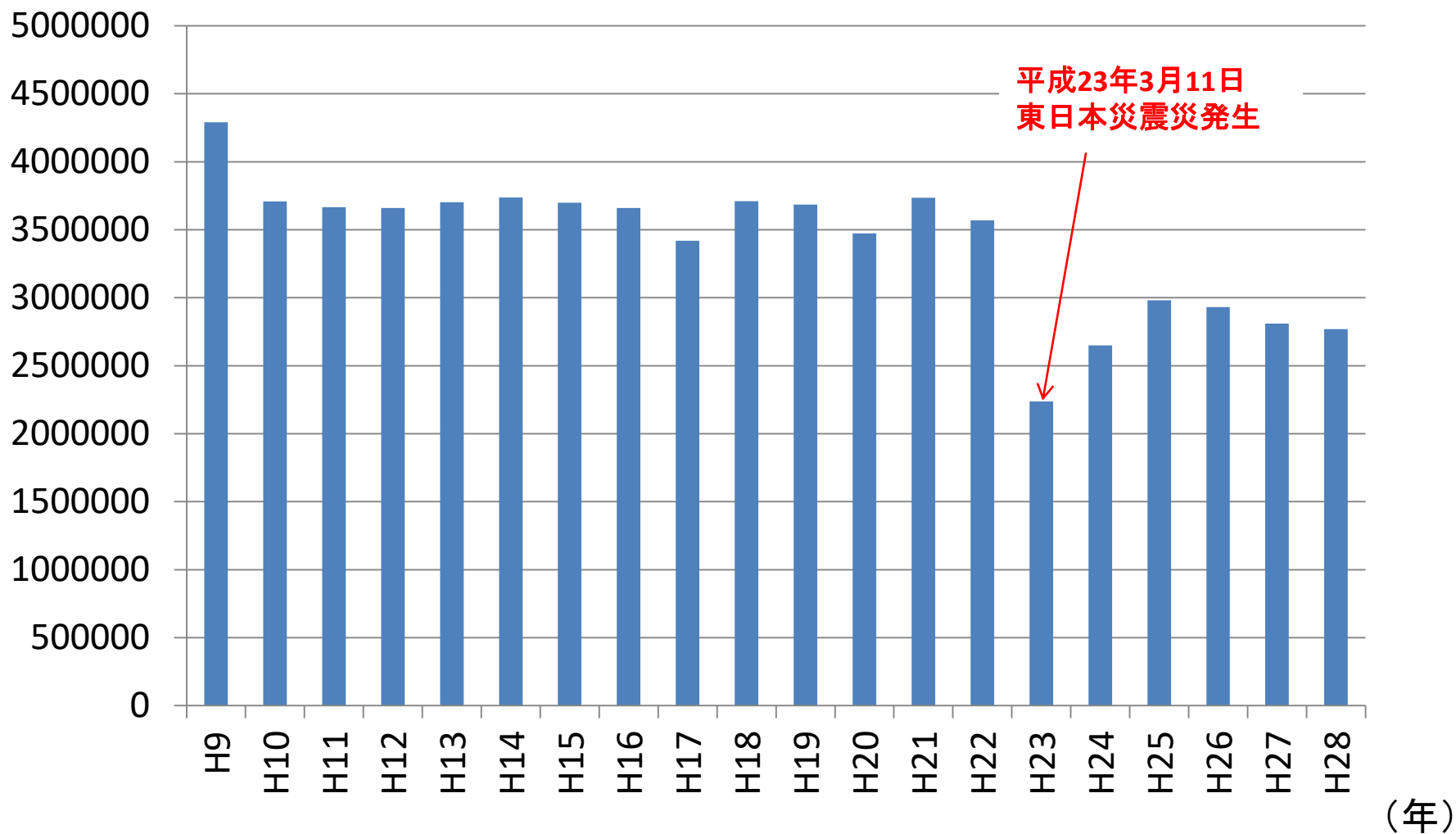
【人的被害】町民で亡くなった方 16名

【避難者数】3,719人(避難所45か所)

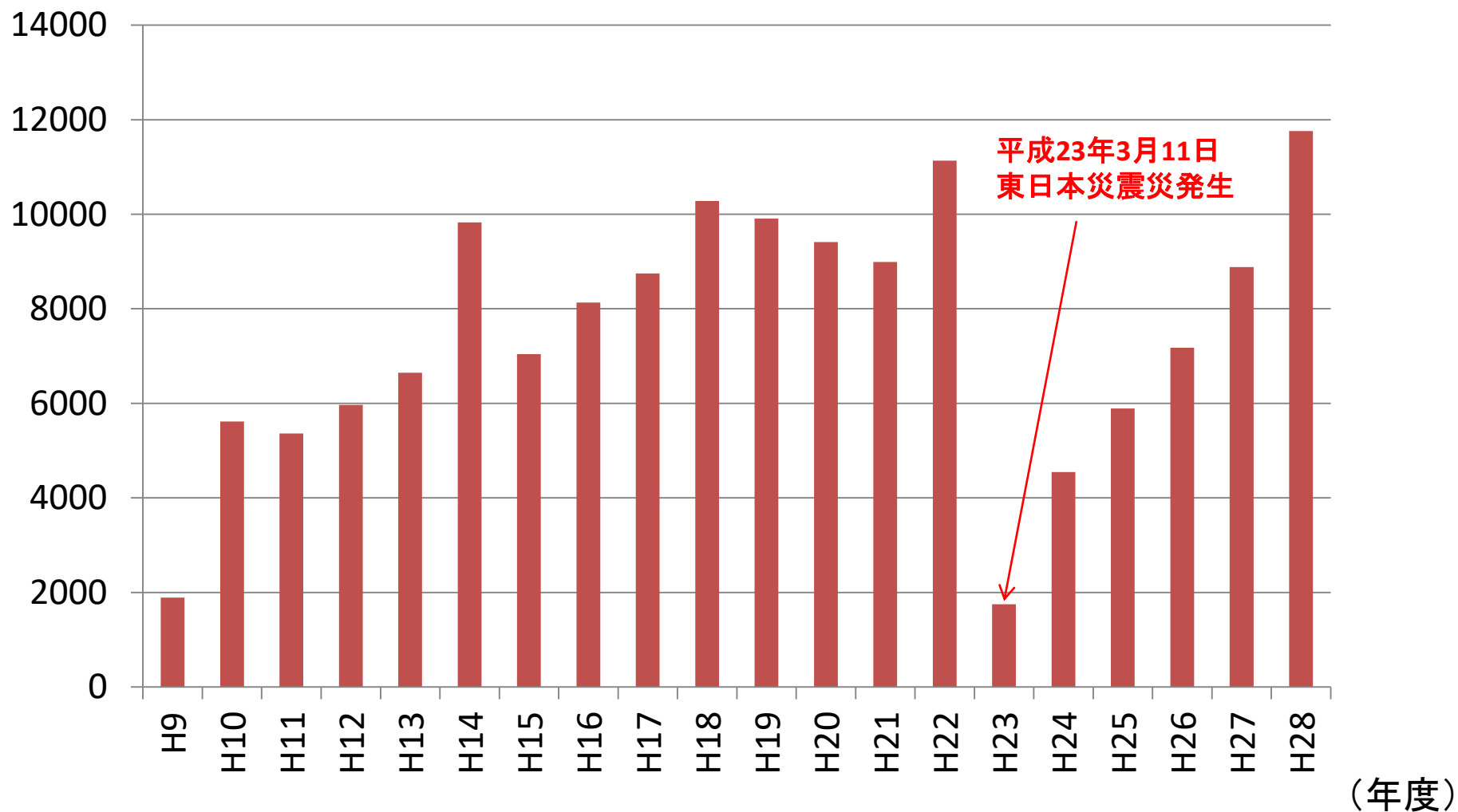
【家屋被害】全壊221戸、大規模半壊362戸

床上浸水192戸、床下浸水91戸

松島町の観光客入込推移(人)



松島町の外国人観光客入込推移(人)



東日本大震災以降の入込について

近年では、**仙台・宮城デスティネーションキャンペーン**が開催された平成25年が最も入込が多かった。観光施設の閉館・リニューアルオープン等の影響もあり、若干の変動はあるが、日本人観光客については震災以降徐々に回復傾向にある。しかし、未だ震災前の水準に戻っていない。

外国人観光客については、余震の影響や、原発事故などの風評被害により、震災直後は急激に減少した。しかし、平成26年度から雇用している**CIR(国際交流員)**の活動により、**松島の安全が英語で発信され、各施設の受入体制整備も進んだことから**、町内を訪れる外国人観光客は大幅に増加し、平成28年においては震災以前の水準を超えている。

今後も、国が進めるインバウンド施策や2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催でさらなる増加が見込まれている。

インバウンドの取組事例



平成29年7月に開催された宮城県新規JETのオリエンテーション(松島町観瀾亭)

1. CIR(国際交流員)の活躍

CIRの任用実績

- ・国のJETプログラム(語学指導等を行う外国青年招致事業)を活用し、平成26年から2名(アメリカ国籍2名)のCIRを雇用
- ・訪日外国人の受入体制整備や英語での情報発信の他、海外要人への対応、外国人が参加するイベントのサポートなどを行っている



ロジャー・スミス(H26～H29)



ステフィン・レイモス(H29～)

1-1.英語での情報発信



Visit Matsushima

- ・松島町CIRが運営するFacebookページ
- ・松島町のイベントや観光情報だけではなく、東北各地の観光情報や訪日外国人に役立つ情報などを英語で発信している

※イイネ数 3,250(H29年12月時点)

Visit Matsushima へのアクセスはこちらから
facebook.com/visitmatsushima



1-2.受入体制の整備(英語コンサルティング事業)

松島の観光に関係のある企業や事業所に対し、英語に関する相談を無料で受付けており、それぞれのニーズに合ったコンサルティング事業を実施している

【主な実績】

- ・飲食店のメニュー翻訳
- ・看板や店内案内の翻訳
- ・パンフレットやチラシ等の翻訳
- ・従業員の英会話教室



松島紅葉ライトアップの外国人向けリーフレット(H29作成)

1-3.外国人観光客へのおもてなしセミナー

平成29年度「東京都・東北地域による外国人旅行者誘致促進事業」
実施に係る観光関連事業者向け外国人旅行者対応研修

東松島市、松島町の観光関連事業者のみならず向け
ロジャー国際交流員に学ぶ
「おもてなし接客英会話セミナー」

平成29年度「東京都・東北地域による外国人旅行者誘致促進事業」の一環として、平成29年7月11日～12日に、アメリカのメディアを招聘し、東松島市と松島町の観光ルートを案内します。宮城の魅力を生かすにアピールし、自信を持っておもてなしできるように、事前に必要な知識について学ぶためのセミナーを開催します。

当日は、松島町の国際交流員ロジャー・スミスさんを講師としてお招きし、食をテーマとした外国人の目線から見たおもてなしについて、実体験をまじえながら受入についてのアドバイスをお話していただきます。またワークショップでは、簡単な接客英会話の練習をします。みなさま、お気軽にご参加ください。

開催日時
平成29年6月20日(火)
午後2時～午後4時

会場	松島町役場 大会議室 (松島町高城字博命院下19番地の1)
参加対象	東松島市、松島町内の観光関連事業者
参加費用	無料
申込方法	裏面に記載の上、FAX又はメールでお申し込みください。
申込締切	平成29年6月16日(金)
内容	1. 平成29年度「東京都・東北地域による外国人旅行者誘致促進事業」概要説明 2. 講演 「外国人観光客へのおもてなしセミナー」 外国人観光客へのおもてなし基礎知識、食のおもてなし(ベジタリアン対応等) 3. ワークショップ 「簡単な接客英会話」 挨拶、接客等にすぐ使えるおもてなし英語の実践練習
主催	宮城県
共催	松島町
後援	東松島市、松島市観光協会 (予定) 一般社団法人松島観光協会

講師：松島町 ロジャー・スミス国際交流員

アメリカ合衆国コネチカット州出身
2014年8月より国際交流員(CIR)として松島町産業観光振興部にて活動。SMSを活用したSNSによる観光情報の発信や、観光地開発設計の支援、留学指導のほか、インワード事業への参加、起業といった町の発展のための活動に尽力。

申込・お問い合わせ 宮城県経済産業観光部 国際企画課 TEL: 022-211-2276/FAX: 022-268-4639



- ・平成29年度「東京都・東北地域の連携による外国人旅行者誘致事業」の一環として実施
- ・東松島市、松島町の観光事業者が外国人観光客への対応力を高め、自信を持っておもてなし出来るよう、町のCIRを講師として、簡単な英会話セミナーやベジタリアンなどの対応について講演した

2.町内団体との連携事業



五郎八姫物語・春編(H28.5開催)

2-1.松島こども英語ガイド事業

松島のこどもたちが地域に誇りを持ち、その魅力を自ら発信できるようになるため、夏休みの期間を利用してガイド事業を実施している

【平成28年度実績】

参加者数 小学生12人、中学生4人

英語サロン開催 4回

ガイド実践 2回

【平成29年度実績】

参加者数 小学生8人、中学生6人

英語サロン開催 9回

ガイド実践 2回



2-1.松島こども英語ガイド事業(学習・実践例)

①現地研修

子どもたちが実際にガイドする場所について、プロのガイドを体験し、学習する



③模擬ツアー

外国人観光客へのガイド実践の前に、ツアーを想定した模擬練習を繰り返し実施



②英語サロン

ネイティブの発音を真似ながら、ガイド内容を練習する



オリジナル映像も活用

④ガイド実践

予め募集した外国人モニターとペアになり、2日間に渡り英語でガイドを行った



2-1.松島こども英語ガイド事業(参画団体)



【観光関連団体】

(実施サポート)

(一社)松島観光協会
松島善意通訳者の会
松島ボランティアガイド
株式会社松観(ガイド社)



【行政】

(企画・運営)

松島町産業観光課(CIR)
松島町教育委員会(ALT)
松島町内の小中学校



【町内施設】

(ガイド場所の提供・協力)

瑞巖寺
円通院
観瀾亭

2-2.外国人浴衣体験



【平成29年実績】

- ・日程 平成29年8月15日(松島流灯会海の盆)
- ・参加者数 18人

- ・松島流灯会海の盆に併せ、募集した外国人モニターに浴衣を着てお祭りに参加して貰う
- ・浴衣の提供、着付け、盆踊りの練習指導は町内有志の協力を得た



3-1.二次交通対策事業(平成28年度事業)

仙台空港二次交通運行調査事業

- ・平成29年1月25日から運行開始
- ・岩手県平泉町、宮城県東松島市、松島町の県境を越えた1市2町での東北観光復興対策交付金事業

【目的】

- ・東北観を代表する観光地、世界遺産平泉と日本三景松島・奥松島を仙台空港から直結し、接続交通の充実を図る

【メリット】

- ・平成28年に民営化された仙台国際空港の利用者が、東北を代表する観光地に乗り換えなしで訪れる事ができ、訪日外国人観光客の増大に繋がる
- ・全ての車両にガイドを付け、乗客のサポートや世界遺産平泉、日本三景松島・奥松島をご案内できる



※仙台空港・松島・平泉線の運行については、平成29年4月11日より、岩手県北自動車株式会社の自主運行となっている

3-1.二次交通対策事業(周遊観光)

乗車券の提示で受けられる特典

(岩手県北自動車株式会社の自主事業)

・乗車券の提示で、仙台港・松島町・平泉の店舗や観光施設で割引などの特典が受けられ、乗客が各観光地で滞在していただける仕組みとなっている

【仙台港】・仙台うみの杜水族館

・三井アウトレットパーク仙台港

【松島町】・丸文松島汽船

・松島観瀾亭・松島博物館

・円通院

・洗心庵

・松島観光物産館

【平泉町】・平泉レストハウス

・サンホテル衣川荘

・ゴールドレンタ平泉(平泉駅前店のみ)

奥松島期間限定運行 大高森夕焼け号

(岩手県北自動車株式会社の自主運行)

・平成29年7月21日～9月30日の金・土・日・祝日、平成29年8月10日～24日の毎日運行

・運行日の夕方に松島海岸を出発し、大高森で40分のフリータイムを設け、四大観・大高森の展望台から夕陽を眺められる



※仙台空港・松島・平泉線の運行については、平成29年4月11日より、岩手県北自動車株式会社の自主運行となっている

3-1.二次交通対策事業(多言語案内)

多言語での情報発信

- ・英語による松島町のホームページおよびFacebookでの周知
- ・岩手県北自動車株式会社による多言語チラシの作成(現在繁体字作成)



今後の展開(予定)

- ・多言語対応のWEBサイトの構築
- ・バス内でのインバウンド向け多言語案内の導入
- ・バス内でのFree Wi-Fiの導入

※仙台空港・松島・平泉線の運行については、平成29年4月11日より、岩手県北自動車株式会社の自主運行となっている

3-1.二次交通対策事業(プロモーション活動)



↑ 国内外で開催されるイベントでのプロモーション
(H29開催の東北感謝祭(台北))

その他増便・ダイヤ改正・停留所の追加など、利用者の声を反映し...



← 仙台空港・松島・平泉線の松島温泉組合ラッピングバス

報道関係者 各位

平成 29 年 10 月 12 日

岩手県北自動車株式会社
代表取締役社長 松本 順

**仙台空港発着 松島・平泉直行バス
月間1000名を突破！ プロモーションを加速！！**

みちのりグループの岩手県北自動車株式会社(以下 岩手県北バス)では、仙台空港を起点に日本三景松島と世界文化遺産平泉をガイド付きで直行する「仙台空港・松島・平泉線」を本年1月25日より運行しております。

運行開始以来、松島・平泉の魅力、また、空港から直行便という利便性、観光ガイド付きバスの楽しさを感じていただくとともに、増便、ダイヤ改正、停留所追加などお客様の声を反映した対策によって、乗客数も月ごとに増えてまいりました。9月には8月上回り過去最高の1010名の方にご利用いただきました。お客様の発地では近畿エリアからが4割と、まずは関西方面からのお客様に仙台空港からバスという新たな移動手段の認知が進んだものと考えています。また、インバウンド旅行者もすでに5%を超え、徐々に増加の傾向にあります。

※仙台空港・松島・平泉線の運行については、平成29年4月11日より、岩手県北自動車株式会社の自主運行となっている

4.世界で最も美しい湾クラブへの加盟

世界で最も美しい湾クラブ

【本部】フランス・ヴァンヌ市(モルビアン湾観光局)

【活動方針】

- ・クラブ加盟地域相互の親交を図り、交流人口の拡大を図る
- ・加盟する湾それぞれが地域の環境保護に取り組む
- ・地域毎に多くの来訪者に対して地球環境保護を啓発する

日本の加盟湾

- ・平成25年 宮城県・松島湾(日本で初の加盟)
- ・平成26年 富山県・富山湾
- ・平成28年 京都府・宮津湾、伊根湾
静岡県・駿河湾

加盟後の取組

- ・宮城県と松島湾を取り囲む3市3町(塩竈市、多賀城市、東松島市、松島町、七ヶ浜町、利府町)による広域連携 **松島“湾”ダーランド**構想を発足し、連携して松島湾の観光振興に取り組んでいる
- ・世界湾の日(6月8日)の啓発や、湾清掃などの取組を実施している



今後の展望

- ・松島湾沿岸市町や日本国内加盟湾と連携を強め、日本国内や海外に向けて湾の魅力を発信し、国内外からの観光客誘客に努める
- ・松島湾の環境保全活動を継続して行い、未来に松島湾の素晴らしい景観を繋いでいく



MATSUSHIMA